

## 令和3年度茶業技術研修生入所式

当所では、茶業の担い手確保と技術や知識に加え経営力を持った人材を育成するため、大正14年から本研修を実施しており、現在までに196名の研修生を宇治茶を支える現場に送り出しています。

令和3年度は、入所式が4月9日に開催され、宇治市、久御山町から各1名の計2名が入所しました。研修生は、当所職員の指導を受けながら、1年間のは場実習、製茶実習、講義カリキュラムを通じて、茶業経営の技能の習得に努めるとともに、就農後に直面する課題を想定し、1人1課題のプロジェクト研究に取り組みます。



入所にあたり意気込みを語る研修生